（別紙２）

社会福祉充実残額算定シート

手入力（必須入力）するセルです（※「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」搭載版では、他シートを参照するための計算式が設定されていますので、手入力は不要となります。）

計算式が設定されており、入力することはできません。

手入力するセルです。（不明の場合は、記載要領に従って入力してください）

合計額を算出するための計算式が設定されており、入力することはできません。

１．「活用可能な財産の算定」

項目	金額
資産（a）	635,497,819
負債（b）	655,509,513
基本金（c）	124,051,930
国庫補助金等特別積立金（d）	154,894,620
合計（a－b－c－d）	-298,958,244

２．「社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等」

（１）財産目録における貸借対照表価額

合計（a）	583,379,372

（２）対応負債

項目	金額
１年以内返済予定設備資金借入金	14,433,000
１年以内返済予定リース債務	0
設備資金借入金	535,663,000
リース債務	0
合計（b）	550,096,000

（３）合計

項目	金額
財産目録合計（a）	583,379,372
対応負債合計（b）	550,096,000
対応基本金（c）	124,051,930
国庫補助金等特別積立金（d）	154,894,620
合計（a－b－c－d）	0

３．「再取得に必要な財産」

（１）将来の建替費用

財産の名称等	取得年度	建設時延べ床面積（少数点以下第４位を四捨五入）	建設時自己資金	大規模修繕実績額	減価償却累計額	建設単価等上昇率					自己資金比率				合計額
						①建設工事費デフレーター	②１㎡当たり単価上昇率			①、②のいずれか高い方の率	③一般的自己資金比率	④建設時自己資金比率		③、④のいずれか高い方の率	
							一般的１㎡当たり単価（a）	当該建物の建設時の取得価額（b）	建設時延べ床面積（c）	a/（b/c）		建設時自己資金（d）	d/b		
建物	2015		20,189,308		209,265,787	1.079	250,000	782,189,308	-	-	1.079	22%	20,189,308	2.6%	22.0%	49,675,512
						-	250,000		-	-	-	22%	-	-	22.0%	-
						-	250,000		-	-	-	22%	-	-	22.0%	-
						-	250,000		-	-	-	22%	-	-	22.0%	-
						-	250,000		-	-	-	22%	-	-	22.0%	-
合計																49,675,512

※　割合は小数点第4位四捨五入。

※　行が不足する場合は適宜追加すること。

（２）大規模修繕に必要な費用

減価償却累計額（a）	一般的大規模修繕費用比率（b）	大規模修繕実績額	合計額①	※大規模修繕額が不明な場合		合計額（①、②のいずれか）
				貸借対照表価額（c）	合計額②（（a×b）×c/（a+c））	
209,265,787	30%	-	-	638,149,223	47,276,528	47,276,528
-	30%	-	-		-	-
-	30%	-	-		-	-
-	30%	-	-		-	-
-	30%	-	-		-	-
						47,276,528

（３）設備・車輌等の更新に必要な費用

合計	44,340,905

（４）合計

項目	金額
将来の建替費用	49,675,512
大規模修繕に必要な費用	47,276,528
設備・車輌等の更新に必要な費用	44,340,905
合計	141,292,945

４．「必要な運転資金」

項目	金額		月数	合計額
年間事業活動支出	221,381,526	12	3	55,345,381

５．「計算の特例」

項目	金額		月数	合計額
年間事業活動支出	221,381,526	12	12	221,381,526

６．「社会福祉充実残額」

項目	金額	控除対象財産計
活用可能な財産	(298,958,244)	
社会福祉法に基づく事業に活用している不動産等	0	221,381,526
再取得に必要な財産		
必要な運転資金		
計算の特例	221,381,526	
合計	(520,330,000)	